

教育委員会定例会（平成30年11月）会議録

1 日 時	平成30年11月8日（木）15:00～16:02
2 場 所	新居浜市車庫棟2階 教養室
3 出 席 者	教 育 長 関 福生 委 員 伊藤 嘉秀 宮内 文久 近藤 智佳 本田 郁代 事務局長 加藤 京子 戦 略 監 榎木 奨悟 総括次長 桑原 一郎 次 長 田中 利季 曾我 幸一 高橋 利光 横井 邦明 課 長 高橋 正弥 井上 毅 安藤 寛和
4 教育長及び 教育委員会事業報告	10月事業報告及び11月事業予定について その他
5 記録者氏名	社会教育課 近藤 岳詩
	<p><教育長一般報告></p> <p><議案></p> <p>議案第61号 平成30年度新居浜市教育委員会の点検・評価報告書について</p> <p>議案第62号 新居浜市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の議案送付について</p> <p>議案第63号 「新居浜市別子山市民グラウンド及び新居浜市別子山市民プールの指定管理者の指定について」の議案送付について</p> <p>議案第64号 「新居浜市市民文化センター等の指定管理者の指定について」の議案送付について</p> <p><いじめ、不登校等生徒指導関係></p> <p><その他></p>

<p>関教育長</p>	<p>それでは定刻がまいりましたので、ただ今から平成30年第11回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は伊藤委員さんと宮内委員さんをお願いいたします。なお会期は本日限りといたします。</p> <p>平成30年第10回会議録については、近藤委員さん、伊藤委員さんに署名をいただいております。</p> <p>それでは私の方から一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>10月 5日 第33回新居浜市民俳句大会（市民文化センター） 7日 第23回生き生き幸せフェスティバル・ボランティアフェスティバル（総合福祉センター） 12日 防火ポスター審査会（消防庁舎） 29日 日暮別邸記念館開館記念式典</p> <p>11月 1日 教育委員先進地研修（東京都板橋区・新宿区）（・2日） 3日 第6回文化祭（新居浜特別支援学校） 11日 税に関する表彰式（イオンモール） 13日 教育行政トップリーダーセミナー（東京都）（・14日） 20日 「とちぎ教育の日」公民館フェスティバル講演 22日 第55回愛媛県小中学校長会研究大会（松山市） 29日 全国「にいほま倶楽部」愛媛交流会（松山市）</p> <p>社会教育課の事業は、</p> <p>10月 4日 教育委員会定例会（第10回） 10日 高齢者生きがい創造学園懇談会 11日 社会教育委員会議（市庁舎） 24日 高齢者生きがい創造学園グラウンドゴルフ大会（山根グラウンド） 26日 愛媛県公民館研究大会（久万高原町） 28日 「えひめ教育の日」推進大会（西予市） 28日 校区文化祭（浮島）</p> <p>11月 3日 校区文化祭（惣開） 4日 校区文化祭（宮西・大生院・船木） 6日 愛媛県社会教育研究大会（松山市） 8日 教育委員会定例会（第11回） 11日 校区文化祭（新居浜・金子・金栄・高津・若宮・垣生・神郷・多喜浜・大島・泉川・角野・別子）</p>
-------------	---

	<p>18日 校区文化祭（中萩）</p> <p>学校教育課の事業は、</p> <p>10月 2日 中学校新人体育大会（・3日・6日）</p> <p>10日 小学校陸上運動記録会（東雲競技場）</p> <p>12日 船木中学校ひびき分校運動会</p> <p>11月 4日 中学生アメリカ訪問団報告会（ウイメンズプラザ）</p> <p>9日 愛媛県中学校新人体育大会（～13日）</p> <p>12日 愛媛県小学校陸上運動記録会</p> <p>15日 第2回小・中学校校長研修会（瀬戸会館）</p> <p>19日 学校保健研究大会（船木中）</p> <p>20日 小中学校音楽発表会（市民文化センター）</p> <p>26日 第2回不登校対策検討委員会（市庁舎）</p> <p>28日 第2回E S D推進事業協議会（別子銅山記念図書館）</p> <p>スポーツ振興課の事業は、</p> <p>10月 1日 新居浜市銅山の里自然の家廃止</p> <p>3日 日本ウエイトリフティング協会感謝状贈呈式（福井県小浜市）</p> <p>7日 第49回新居浜市民体育祭総合開会式（市民体育館）</p> <p>ふれあいスポーツの部（軽スポーツ大会）（市民体育館）</p> <p>競技スポーツの部（～11月25日）</p> <p>13日 中学生トップアスリート事業（バドミントン）</p> <p>（市民体育館）（・14日）</p> <p>（講師：バドミントン日本代表チームコーチ 舛田圭太氏）</p> <p>第18回全国障がい者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）</p> <p>（福井県）（～15日）</p> <p>17日 山根総合体育館等臨時休館（新居浜太鼓祭り開催のため）</p> <p>18日 えひめスポーツ推進県民会議（松山市・愛媛県武道館）</p> <p>22日 愛媛スポーツ・レクリエーション祭2018出場選手団壮行会</p> <p>（市民文化センター）</p> <p>31日 平成30年度第3回新居浜市民マラソン大会実行委員会</p> <p>（市庁舎・応接会議室）</p> <p>11月 3日 第33回新居浜市駅伝競走大会・第62回新居浜市中学校駅伝競走大会（東雲競技場ほか）</p> <p>元プロ野球選手（ヤクルト・巨人・阪神）広澤克実野球教室</p> <p>（市営野球場）</p>
--	--

	<p>新居浜市少年スポーツ大会（サッカー・女子の部） （市営サッカー場）</p> <p>15日 第2回ホストタウン首長会議（東京：総理大臣官邸） ※新居浜市は、愛媛県とともにサウジアラビア王国のホストタウンとしての認定を受けている。</p> <p>18日 男子第38回・女子第27回愛媛県中学駅伝競走大会 兼 第26回全国中学校駅伝大会愛媛県予選会（東雲競技場・河川敷）</p> <p>文化振興課の事業は、</p> <p>10月20日 古銅器展記念講演会②「住友春翠と別子銅山」（住友史料館副館長・広瀬歴史記念館特別顧問 末岡 照啓氏 150名）</p> <p>21日 第63回秋の芸術祭第1部（市民文化センター） （11月11日まで5部開催）</p> <p>22日 新居浜市指定管理者候補者選定委員会 （市民文化センター外文化・体育施設関係）</p> <p>27日 古銅器展関連イベント「広瀬と音楽」（広瀬歴史記念館） （・28日）</p> <p>28日 「ふるラボプロジェクト」～博物館をつくろう （2回目 ふるさとラボ）</p> <p>11月 2日 第3回 芸術文化振興計画策定委員会（あかがねミュージアム） 6日 文化財めぐり（倉敷市）40名</p> <p>18日 県民総合文化祭「演劇公演」（市民文化センター）</p> <p>24日 県民総合文化祭「新居浜市ブース展示」（ひめぎんホール）</p> <p>27日 東予管内文化財保護関係職員等研修会 （日暮別邸記念館、山田社宅、旧広瀬家住宅 等）</p> <p>発達支援課の事業は、</p> <p>10月23日 第3回心理アセスメント教室（こども発達支援センター） 30日 第2回地域発達支援協議会（こども発達支援センター）</p> <p>11月20日 第4回心理アセスメント教室（こども発達支援センター） 29日 第4回教育支援委員会（こども発達支援センター）</p> <p>学校給食課の事業は、</p> <p>10月 2日 衛生管理研究会（新居浜小） 5日 3学期物資（魚介類）審査会（泉川公民館） 12日 10月栄養教職員部研修会（学校給食センター）</p>
--	---

	<p>11月 2日 11月栄養教職員部研修会（学校給食センター）</p> <p>別子銅山記念図書館の事業は、</p> <p>10月 2日 ブックスタート事業 保健センター5カ月児健康相談（74組） 30日 図書館見学 大生院小学校2年生</p> <p>11月 2日 ブックスタート事業 保健センター5カ月児健康相談 6日 職場体験等受入 工業高校インターンシップ 1名（～15日） 8日 図書館見学 惣開小学校2年生 16日 図書館を使った学習 ひびき分校 23日 図書館まつり2018 29日 図書館見学 新居浜小学校2年生</p> <p>○お話会</p> <p>10月 4日 乳幼児向けお話会 大人39名 子ども40名 10日 幼児向けお話会 大人11名 子ども42名（園児含む） 20日 小学生向けお話会 大人4名 子ども6名 24日 幼児向けお話会 大人5名 子ども8名</p> <p>11月 1日 乳幼児向けお話会 14日 幼児向けお話会 17日 小学生向けお話会 28日 幼児向けお話会</p> <p>○講座・講演会</p> <p>10月 4日 子育て世代のための安心マネーセミナー 第2回『住まいの資金作りの家計講座』 講師：四国労働金庫 新居浜支店 5日 ココロとカラダの健康セミナー 第2回『血流改善ケアでマイナス10歳若返る！』 講師：クリニカルカイロ・ラクロス 6日 第5回 館長の我楽多講座 演題：『週刊少年チャンピオン』黄金時代 チャンピオンがジャンプを超えた日 講師：別子銅山記念図書館長</p> <p>11月 1日 愛媛東部ヤクルト販売（株）タイアップ食育セミナー 『おなかからげんきになろう』（協力：ヤクルト） 内容：おなかのはなしとおやこで元気たいそう！ 6日 ココロとカラダの健康セミナー 第3回『美の三大アーチを整えて、ずっとキレイでいられる！』 講師：クリニカルカイロ・ラクロス</p>
--	---

11日 別子銅山に関する本の解説講座「別子銅山を読む」
第4回『別子大水害』講師：坪井利一郎（元別子銅山文化遺産課課長）

○ロビー展

10月 2日 『健康づくりのポイント（休養）』（保健センター）（～5日）

9日 『自分に献身していますか？がん検診を受けましょう！』
（保健センター）（～12日）

11月16日 『しあわせイヌネコせいかつパネル展』
（NPOイヌネコライフネットワーク愛媛）（～29日）

○テーマ展示

10月 一般展示・・・『おいしい本をどうぞ』

児童展示・・・『〇〇の秋』

11月 一般展示・・・『明治維新150周年』

児童展示・・・『こどものとも』特集

○ケース展示

10月 『ちびまる子ちゃん』の時代（1974年 まる子小学3年生）

11月 『赤い鳥』創刊100年

○出前講座

11月 7日 「いいこといっぱいあるらしい★絵本の読み聞かせ講座」
（ウイメンズプラザ）

○図書館まつり2018

11月23日

(1) ブックリサイクル 9:00～

(2) おはなし会 9:30～10:30

(3) 図書館見学 13:00～13:30

(4) 田邊一郎氏講演会 14:00～16:00

『絵葉書と古写真からたどる旧別子社寺考＝水と炎と暴動の中で＝』

※香川県生まれ。山口大学医学部卒業。平成5年から13年間新居浜市の愛媛労災病院に内科医として勤務。埼玉医科大学教授。著書に「市之川鉦山物語」がある。

ただ今の教育長一般報告について、何かご質問やご意見等はございませんか。

次に議案審議に移ります。本日の議案は第61号から第64号の4議案です。それでは議案第61号「平成30年度新居浜市教育委員会点検・評価報告書について」事務局から説明をお願いいたします。

高橋社会教育課長	<p>社会教育課高橋です。議案第61号「平成30年度新居浜市教育委員会点検・評価報告書について」ご説明申し上げます。</p> <p>新居浜市教育委員会点検・評価報告書につきましては、10月の定例会で配付をさせていただき、教育委員さんのご意見をお伺いすることとしておりましたが、今回議案として提出をさせていただきました。本日、議決をいただきましたら、今後、12月に開会予定の平成30年第5回市議会定例会にこの報告書を提出し、その後ホームページ、窓口等で公表することとなります。なお市議会への提出に当たり、市長事務局の総務担当課を経ますので、表記の統一のため、字句の修正、文言整理等、多少修正がある場合もございますので、事前にご了承いただきたいと存じます。</p> <p>以上で説明を終わります。ご審議よろしくお願いたします。</p>
関教育長	<p>ただ今の説明で何かご質問やご意見等はございませんか。</p>
宮内委員	<p>人口が減り参加者の人数をもって評価するのは次第に困難になるのではないかと思いました。数を目標にしてしまうと前の年よりも多くなりたくてはいけなし、参加者が予定より上回ったからどうこうではなく、参加者の満足度などの、数ではなく質で勝負しないと、今後評価が下がり続ける危険性がありますので、将来に向けて考えていかなければならないかと思えます。</p>
高橋社会教育課長	<p>ありがとうございます。点検・評価報告書の6ページ、7ページをご覧いただければと思います。「新しい公民館創造プロジェクト事業」の中段「事務事業の成果、結果、執行状況、課題等」のところに、平成29年度延べ参加者数61,555人、平成28年度延べ参加者数62,374人と記載しております。実際には前年を下回る結果であり、Cという評価を付けておりました。それに対し、7ページの学識経験者の意見の3つ目に書かれてありますとおり、「ただ、評価の部分で参加人数のみで評価されていますが、特色のある活動を多くの公民館で実践されていることが資料より垣間見られるところから、単に人数だけでなく地域住人からの要望・要請で継続的に行われている事業の数とか、参加者の満足度とかが計り知れば活動の有効性が正しく評価できるかと思えます。」と、宮内委員さんと同じ趣旨のご意見をいただいておりますので今後検討していきます。</p>

関教育長	アウトプット指標だけでなく、アウトカム指標も何か明示するというものはないのですか。
高橋社会教育課長	満足度調査等というものをできたら、という課内で協議はしております。
関教育長	満足度調査というのは、良かったとか悪かったとか、そういうものですか。
高橋社会教育課長	どんな形での問い方がいいのかというのは考える必要はあろうかと思えます。
関教育長	そのことが次のものにつながっていく等、影響的なもので評価できるものがあればいいと思えますね。
伊藤委員	そういう意味で言うと、客観的に自己評価等もできる方がいいのかと思えますけれども、よく子どもが利用する統計では、例えばある指標について、高齢化率の推移、人口減少率の推移等を指標の横に書いていただいて、それを参考に指標が減少していれば、その減少がどういう風なものなのか、ということを見定めるのですが、そういう見定めも必要ではないかなと思えます。私を感じましたのは、自己評価の点で、表に見える数字などで、客観的に評価できるものと評価できないものがあるとは思いますが、しっかりと見定めるような目盛りみたいなものを作っておかないと自己評価がしにくいのではないかと思いますので、ご検討いただければと思います。
関教育長	図書館の自己評価をSとした、その思いを語っていただければと思います。
横井次長兼図書館長	事業の内容としては文科省の委託事業ですが、これまでは図書館と福祉との関係は今一できていなかったと感じており、その辺を進めていきたいなという思いがありましたので、実施に当たり早い段階から福祉の方へ協力を依頼しました。文科省の委託内容が前向きに自己肯定的な生き方を促すというような内容でございましたので、それを反映しているような方のお話会や人形劇等を実行しました。150名前後の方が来られて、小さい子を連れてお父さんお母さんたちもたくさん来てくれたと

<p>関教育長</p>	<p>いう点で成果になったと思います。もう一つは福祉関係の繋がりの中で、図書館ではこれまでホールを使って読み聞かせの会を各年代対象に開催しているのですが、外に出ていったの読み聞かせはウイメンズプラザなどの一部のみでしたので、新たに子ども食堂や児童養護施設等へのアウトリーチ型の読み聞かせを高く評価していただいたと思います。また、自己肯定的な生き方を感じさせる内容の本を、司書が、色々な人の話を聞きながら選択し、解説を付けてブックリストを作成したのが一番良かったのかと思います。あらすじ等、その本がどういう内容かを司書がひとつひとつ書いてくれまして、小学生全員に配りました。それを持って図書館に親子連れで来てくれる方が何人もいまして、私もそれが一番嬉しかったのですが、それが高い評価に繋がったのかなと思います。</p> <p>他に何かございませんか。</p> <p>それでは議案第61号についてご承認いただける方は挙手をお願いいたします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>ありがとうございます。それでは承認とさせていただきます。</p> <p>次に議案第62号「新居浜市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の議案送付について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>井上学校教育課長</p>	<p>学校教育課 井上でございます。</p> <p>議案第62号「新居浜市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の議案送付について」ご説明いたします。</p> <p>議案書の8ページから9ページ及び別紙の参考資料をお目通しください。</p> <p>今回の改正は、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、放課後児童支援員の基礎資格の見直しを行うため、提案するものでございます。</p> <p>改正の内容といたしましては、第10条第3項第5号に放課後児童支援員の基礎資格として、従前、学校教育法による大学において、指定の学科等を卒業した者を規定しておりますが、同等の職業スキルを保有する者と</p>

<p>関教育長</p>	<p>して、平成31年4月から創設されます専門職大学の前期課程において当該指定の学科等を修了した者を追加しようとする改正でございます。</p> <p>なお、この条例は、平成31年4月1日から施行したいと考えております。</p> <p>以上で説明を終わります。</p> <p>ご審議よろしくお願いたします。</p> <p>ただ今の説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>それでは議案第62号についてご承認いただける方は挙手をお願いいたします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>ありがとうございます。それでは承認とさせていただきます。</p> <p>次に議案第63号「『新居浜市別子山市民グラウンド及び新居浜市別子山市民プールの指定管理者の指定について』の議案送付について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>高橋次長兼スポーツ振興課長</p>	<p>議案第63号 「『新居浜市別子山市民グラウンド及び新居浜市別子山市民プールの指定管理者の指定について』の議案送付について」、ご説明いたします。</p> <p>議案書の10ページから12ページまでをお目通しください。</p> <p>本議案は、平成31年3月31日をもって指定期間が満了となる別子山地域の体育施設2施設につきまして、新たに指定管理者を指定する議案を送付しようとするものであります。</p> <p>今回、指定管理者を指定しようとする施設は、新居浜市別子山市民グラウンド及び新居浜市別子山市民プールの2体育施設であります。</p> <p>これまで、別子山市民グラウンドは、平成26年度から平成30年度までの間は別子校区連合自治会が、別子山市民プールは、平成21年度から平成22年度までの間は有限会社悠楽技が、平成23年度から平成30年度までの間は別子校区連合自治会が、指定管理者となって管理運営が行われてきたところでございます。</p> <p>今回、平成31年(2019)4月1日から平成36年(2024)3月31日までの今後5年間、別子山市民グラウンド及び別子山市民プール</p>

<p>関教育長</p>	<p>を管理運営いたします指定管理者につきまして、本年8月1日から8月31日までの間、公募いたしましたところ、応募は別子山企業組合のみでございました。</p> <p>企業組合とは、勤労者や主婦、学生などの個人または法人会社等が、その資本と労働力を持ち寄り、4人以上の組合員で、共同して自らの働く場を創造するための組織であります。</p> <p>別子山企業組合は、平成29年1月17日、前別子校区連合自治会長を代表理事として設立登記され、本年3月末現在、組合員数16人、職員数8人、新居浜市別子山に主たる事務所を置く組合組織であります。</p> <p>なお、別子山企業組合の定款には、組合が行う事業といたしまして、地方公共団体が設置する施設の管理運営も記載されております。</p> <p>本年10月22日に開催されました平成30年度新居浜市指定管理者候補者選定委員会におきまして、スポーツ振興課と申請者である別子山企業組合関係者が出席し、審査を受けました。</p> <p>その結果、「別子山企業組合は、平成29年1月に成立した法人であり、施設の管理運営の事業実績はないが、地域の振興と活性化に尽力したいという意欲に期待できる。利用者のニーズに沿った自主事業の提供等、サービスの向上に努めていただくとともに、別子山地域以外からも利用者呼び込む等利用者の拡充を目指した管理運営に期待したい。」との評価を受け、別子山企業組合は、別子山市民グラウンドと別子山市民プールの指定管理者として適格との審査結果を頂いております。</p> <p>以上のようなことから、平成31年4月1日から5年間、別子山企業組合を別子山市民グラウンド及び別子山市民プールの指定管理者に指定する議案につきまして、新居浜市へ議案送付いたしたいと考えております。</p> <p>以上で、議案第63号『新居浜市別子山市民グラウンド及び新居浜市別子山市民プールの指定管理者の指定について』の議案送付について」説明を終わります。</p> <p>ご審議、よろしく願いいたします。</p> <p>ただ今の説明について何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>それでは議案第63号についてご承認いただける方は挙手をお願いいたします。</p> <p>(全員挙手)</p>
-------------	---

<p>桑原総括次長兼文化振興課長</p>	<p>ありがとうございます。それでは承認とさせていただきます。</p> <p>次に議案第64号『新居浜市市民文化センター等の指定管理者の指定について』の議案送付について」事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>議案第64号 『新居浜市市民文化センター等の指定管理者の指定について』の議案送付について」ご説明いたします。</p> <p>議案書の13ページをお開きください。</p> <p>本議案は、新居浜市が設置している文化体育施設の内16施設について、今年度末で指定管理期間が満了となるため、来年度から5か年を新たな期間とする指定管理者を指定するため、12月市議会に議案を送付するものでございます。</p> <p>16施設の内訳については、14ページから15ページに施設の名称がございしますが、15ページの最後に記載している山根公園、新居浜公園を除く施設でございます。</p> <p>議案第63号と同様に、本年8月に公募いたしましたところ、平成18年度から本市の文化・体育施設の指定管理者となっただいている公益財団法人新居浜市文化体育振興事業団1社からの応募があり、10月22日に開催されました新居浜市指定管理者候補者選定委員会において審査していただいた結果、これまでの知識、経験をもとに、利用者の意見、要望を管理に反映させた管理運営が期待できる、との評価を受け、指定管理者候補者として適格と判断されたものでございます。</p> <p>以上のようなことから、平成31年4月1日から5年間、公益財団法人新居浜市文化体育振興事業団を新居浜市市民文化センター等の指定管理者に指定する議案につきまして、新居浜市に議案送付したいと考えております。</p> <p>以上で、議案第64号、『新居浜市市民文化センター等の指定管理者の指定について』の議案送付について」説明を終わります。</p> <p>ご審議、よろしくをお願いいたします。</p>
<p>関教育長</p>	<p>ただ今の説明について何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>それでは議案第64号についてご承認いただける方は挙手をお願いいたします。</p>

	<p>(全員挙手)</p> <p>ありがとうございます。それでは承認とさせていただきます。</p> <p>次にいじめ・不登校等指導関係に移ります。事務局から説明をお願いいたします。</p>
田中次長	<p><資料に基づき説明></p> <p>1 不登校について</p> <p>2 いじめについて</p> <p>3 交通事故について</p> <p>4 不審者情報</p>
近藤委員	<p>浮島小学校の不登校の小学校1年生は、先生に大きな声で叱られたということですが、私の子どもも学校に通っていて、指導が行き過ぎているなど感じる先生もいらっしゃるのですが、実際にはどんな感じでお話が進んでいるのでしょうか。</p>
曾我次長兼発達支援課長	<p>この児童は先程説明のありましたとおり未就園で保育園、幼稚園は行っておりません。家庭の中で育てていたのですが、相談がありまして子ども発達支援センターの療育の方に通っていました。不安傾向がとても強い子どもさんで、「～だから～しなさい」と言っても、自分で納得しなとなかなかできないというような特徴があります。1学期の間は頑張って一生懸命来ていたのですが、夏休みが明けると、保護者の方からお話がありました。先生としては強く叱ったとは思っていないようなのですが、本人としては怒られた感じが強かったようで、学校に行きたくなくなったようです。</p>
宮内委員	<p>赤で記されている全欠というのは4月1からずっと不登校の生徒ですよ。何か共通の要因はありますか。横の分類を見てみると、要因は全く同じ問題はなくてバラバラなのですが、この子どもたちが学校に来る見込みはないのでしょうか。</p>
田中次長	<p>見込みがないということはないのですが、まず共通していると言えるのは、家庭がバラバラで、家のごみ屋敷という家庭が多いです。生活福祉課と一緒に家の中を片付けたりしているのですけれど、やはり子ども</p>

<p>本田委員</p>	<p>を学校に行かせる気が保護者にないのが要因だと思います。なぜ学校に行かないといけないのか、と無理に行かせるということはしない、という家庭も多いです。</p> <p>9月、10月というのは学校側としても行事が多いし、子どもとしても夏休みの延長で休みが増えている子どもたちがいるようなのですが、例年そういう傾向があると思います。全欠だと対応が家庭訪問や架電など同じようなものになりますので、時にはその子の友だちと一緒に訪問するなど、目先を変えたような対応も考えていただけたらと思います。先生方も十分してくださっていると思いますが、よろしくお願いいたします。</p>
<p>田中次長</p>	<p>はい。目先を変えるということですが、教員がなかなか家庭の中に入っていけないという問題がありますので、学校教育課の方でもスクールソーシャルワーカーを導入し、7月から運営をしています。スクールソーシャルワーカー3名で、のべ件数で7月は89件、8月は110件、9月は96件、10月は100件と相談活動は行っています。不登校についてはほぼ半数の世帯が該当ですが、保護者の放任に関しましても、例えば8月ですと24件、スクールソーシャルワーカーの方が指導してくれたという事例もあります。子どもだけでなく家庭全体を指導する形で、色々対応はしているところでございます。</p>
<p>関教育長</p>	<p>報告ですが、今年はあすなろ教室の方に行っている子どもたちが非常に増えています。例年であれば20人ぐらいですが、今年の名簿を拝見すると33人です。その中に不登校児童としてカウントしている児童は7名ほどいます。学校には行きづらけれども、適応指導教室の方でなんとか学校に戻ろうと努力をしている、そちらの方が自分の居場所として確保されているという子どももいます。しかし前の図書館と発達支援課と共存しているのですけれども、33名となると教室は飽和状態です。これから先、学校に行きづらいと考える子どもに対して受け皿としてどういうものを整えていけばいいか、早いうちに考えなければいけないと感じています。</p> <p>何が何でも学校に行かせるのか、あるいはそこに対して何らかモラトリアムの場を確保するのか、等の問題を皆様と一緒に議論していかなければいけないのかなと思います。先程、田中次長が話をした個別のデータを見て気がかりだったのが、子どもにとっての学校の教育以外での、</p>

	<p>自分の将来の道を目指さんがためにむしろそちらの方に力をかけて学校は後回しというような風潮の家庭がありました。将来プロなるためにそっちを頑張るといふ思いを持った家庭もあり、その時学校としてどう指導していけるのか、非常に厳しい問題を抱えています。今後もこういったケースもあろうかと思っておりますので、もう少し具体的に議論していかなければならない問題だと思っております。</p>
宮内委員	<p>件数が多い方がいいのか少ない方がいいのか複雑ですが、いじめの種類の中に「嫌なことや恥ずかしいこと、危険なこと」が全体の1割を占めています。どんな種類のいじめも全てダメなのですが、危険なことや嫌なことをやらされると、かなり子どもたちは傷つくと思っておりますので、これからのいじめに対する取り組みをよろしくお願いたします。</p>
田中次長	<p>解消率100%を目指して尽力しております。</p>
関教育長	<p>カウントは確実に増えておりますよね。</p>
田中次長	<p>昨年度までは3月末までで16件でしたが、今年度は10月までで79件ですので、学校は積極的にいじめを認知し、解消に向けて取り組んでいます。</p>
関教育長	<p>その他、各課からの報告などはございますか。</p>
井上学校教育課長	<p>学校教育課 井上です。</p> <p>教育委員の皆さまのお手元に公立学校施設長寿命化計画の概要をお配りしております。2ページをお開きください。学校施設長寿命化計画の背景・目的・位置づけでございますが、新居浜市内の公立学校施設については、昭和40年代の児童生徒数の増加に伴い集中整備された施設が多く、その大部分が現在、建築後40年を迎えようとしている状況です。平成25年度までに耐震工事を優先して進め、耐震工事は完了したものの、屋上、外壁や給排水設備、内装などの劣化が進み、老朽化対策が今後の課題となっております。新居浜市の公立学校長寿命化計画は、学校施設を取り巻く背景を踏まえて、建築年数だけでなく、劣化度等も総合的に判断した上で、優先順位を設定し、劣化状況が非常に進んだものは改築を、長寿命化改修が可能なものは長寿命化を行うことで、集中整備された学校施設の建て替え時期をできるだけ平準化することが目的でござ</p>

います。

3ページをお開きください。老朽化の状況把握につきましては、構造躯体の健全性と劣化状況調査により行っております。構造躯体の健全性については、すでに対策を行っている耐震工事の際の資料であります、耐震診断時の既存のデータから診断を行い、コンクリート圧縮強度などから長寿命対策が適切であったかどうかの評価を行っています。また現地調査を行い、劣化状況を基にした健全度の点数化を行うことにより、改修の優先順位づけの検討材料としております。

続いて4ページをお開きください。学校施設の保有状況についてでございます。下の表をご覧ください、計画対象の小中学校は、築30年以上が13.2万㎡(91%)を占めております。市所有の施設全体の54%と比較して、特に老朽化が進んでおります。さらに、築50年以上の建物も既に、10%に達しており、早急に長寿命化による対応の可能性を検討する必要があると考えております。

続いて5ページをお開きください。今後の維持・更新コスト(従来型)についてでございます。これまでの、50年で建て替える従来の修繕・改修を今後も続けた場合、今後40年間のコストは717億円、1年に換算いたしますと17.9億円かかることとなります。これは、直近4年間の投資的経費の1年間2.7億円の約6.6倍のコストがかかりますので、従来の建て替え中心の整備を継続することは予算的にも不可能と言えまして、対応策を検討する必要がある状況でございます。右側の従来型イメージですけれども、40年から50年で改築、途中で大規模改造を行うというのがこれまでの従来型でございます。

続きまして6ページをお開きください。中長期保全計画についてでございます。事業費を一時的に金額が膨らんでいるところを平準化することで、今後は大規模改造を行わず、傷んでいる部分などを劣化状況に応じて部位改修等で延命化し、現状と同じ延床面積で「改築」または「長寿命化改修」を実施するものとして、シミュレーションを行っております。校舎の事業実施期間としては、1年目に設計、次の2か年で工事実施するものとし、2年に工事費を均等配分しております。その結果、過去4年間の投資的経費に対し、約4倍程度の投資額まで縮減できる見込みとなっております。整備基準としては、劣化状況評価、築年数を総合的に勘案して優先順位付けを行い、原則、構造躯体の健全性が良好な校舎は長寿命化改修、改修予定時期に概ね築60年に達する建物については、改築することとし、なお、長寿命化を実施した施設は概ね80年を目途に躯体の耐用年数まで使用するものとする計画です。右側の図が中

	<p>長期保全計画のイメージです。途中で部位改修を行いながら長寿命化改修を行い、最終的に70～80年間、良い状態に保ち、躯体の耐用年数まで使うという計画を策定しております。</p> <p>続いて7ページをお開きください。プールの整備でございます。40年を経過した神郷小学校、多喜浜小学校、船木小学校の3校のプールについては、更新を検討することとしております。中学校のプールについては簡易的な改修工事のみで維持を続け、原則として、更新や大規模改修は行わない予定です。中学校のプール実施については、校区内の小学校、公共のプール、民間のプール等の活用を検討し、実施時期、移動手段については別途検討を行うこととしております。</p> <p>また給食室の整備についても、老朽化が進み、新たな給食センターの建設、センター方式への検討が進められておりますので、本計画の中では、給食室の大規模な改修等は検討しないことといたしております。センター方式へ移行するまでの間については、現在の給食室を簡易な修繕で維持管理を継続し、児童生徒の食の安心安全に努めていくことといたします。なお、校舎の更新、改修にあたっては将来的に必要となる配膳室の整備などについて関係者と協議を行うこととします。</p> <p>8ページをお開きください。児童生徒が減少する中で、施設の維持管理費用が増加するという矛盾を抱えており、施設保有のあり方、維持・更新コストの削減及び財源確保が大きな課題となっておりますが、個々の学校施設の長寿命化だけでは限界がございます。</p> <p>学校施設の配置や規模、運営面・活用面等に及ぶ多面的な見直しが必要であり、今策定しております「新居浜市公共施設再編計画」及び、「新居浜市立地適正化計画」と連携した総合的な取り組みの方針を今後明確にする必要があると考えております。なお、今後の校舎、調理場等の改築につきましては予算等もございましたので、協議しながら今後進めていきたいと考えております。</p> <p>以上で説明を終わります。</p> <p>先程の説明に対して何かご質問等はございませんか。</p> <p>他に何か連絡事項はございませんか。</p> <p>はい。スポーツ振興課高橋です。</p> <p>本日お配りしております、第2回あかがねマラソンのエントリー状況と協賛企業・団体一覧表をご覧いただけたらと思います。</p>
<p>関教育長</p>	
<p>高橋次長兼スポーツ振興課長</p>	

<p>関教育長</p>	<p>まずエントリーの状況ですが、昨年度1,607人の募集者数がありまして、今年度は1,612人と若干の増となっております。オープン選手、ゲストラナー選手等も合わせると、1,618人が走る予定です。ハーフマラソンについては1,200人募集のところ883人、5kmコースが200人募集のところ233人、3kmコースが200人募集のところ44人、2kmコース、1kmコースそれぞれ200人募集のところ194人と264人というような状況で、男女別、年齢別につきましてもご覧のとおりとなっております。教育委員の皆様方にもご協力いただきありがとうございました。協賛の方も前年度の倍以上の企業、団体の方々に協賛いただけて、現金の方も現時点で148万円という多大な協賛をいただけるようになり、心配しておりました大会の運営に関しても開催できる目途が立ちました。本当にありがとうございました。</p> <p>それでは次回の定例会の日程を決めたいと思います。第一木曜日は6日となりますが、ご都合はいかがでしょうか。</p> <p>では次回の定例会は12月7日の金曜日で、同じく15時から開催いたします。</p> <p>それでは、ただ今をもちまして、平成30年度第11回新居浜市教育委員会定例会を閉会いたします。</p>
-------------	---

	<p data-bbox="560 1229 1337 1261">新居浜市教育委員会会議規則第13条の規定により署名する。</p> <p data-bbox="560 1375 643 1406">委員名</p> <p data-bbox="560 1615 643 1646">委員名</p>
--	--